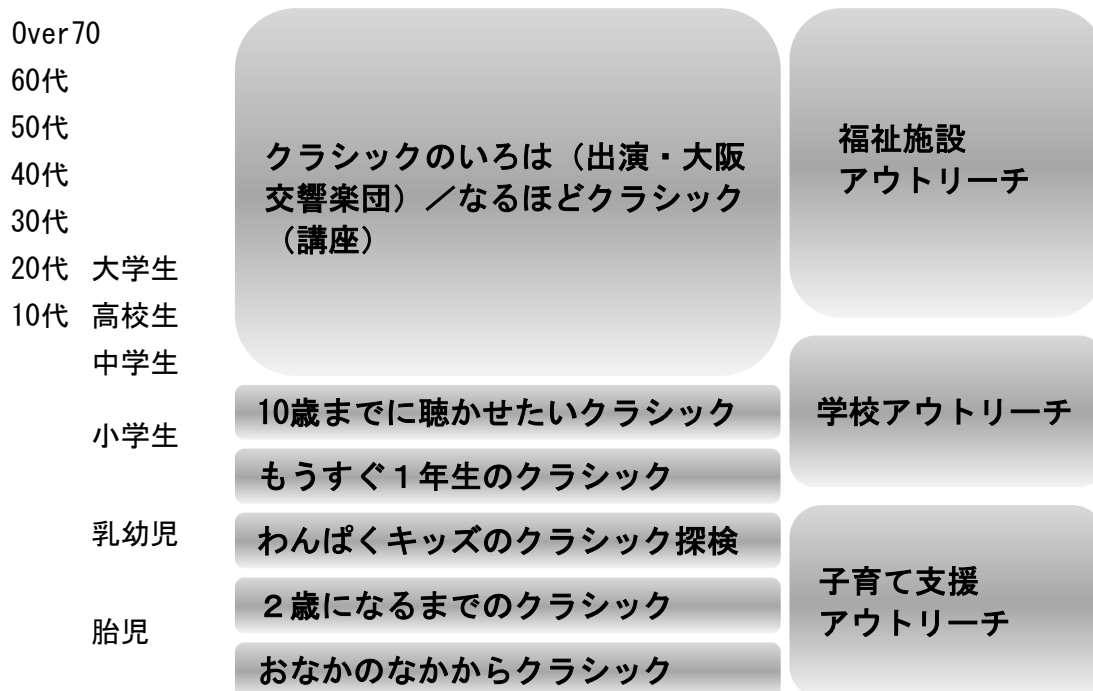


伊賀市文化振興プラン前期実行計画の取り組みについて

【イメージ】※伊賀市文化都市協会の音楽分野を例にしています。



■これまでに取り組んできたこと

- ・事業カードの取り組みについて、庁内各課や公益文化団体等へのヒアリングを行うことで、多くの事業カードの提出に繋がってきている。
- ・条例やビジョンの周知のため、告知媒体に「伊賀市文化振興条例及び伊賀市文化振興ビジョンに基づく事業」の記載をするようにした。周知により取り組みが広がっている。
- ・意見交換会について、当初はそれぞれの立場での意見となり議論が深まらなかったが、開催方法を工夫することで、自分たちの活動がよりよくなるために議論できるようになってきた。
- ・子どもの年齢ごとに応じた文化芸術に触れられる機会を提供。
- ・市内全小中学校へのアウトリーチの実施。

■これから取り組むこと

- ・文化芸術との繋がりや情報共有
 - ・条例、ビジョンの告知媒体への記載の取り組みについて、ロゴマークの作成などより周知しやすい方法を検討する。
- ・子どもや障がい者等の文化芸術に触れる機会の充実
 - ・文化芸術活動への参加が困難な人たちへのアウトリーチ事業の推進。
- ・地域や事業者との連携
 - ・学校のクラブ活動の地域移行を見据えて、学校と地域との理解や連携を図る。
 - ・文化芸術活動に参画できる人材の発掘。

